

DIAM VIPフォーカス・ファンド
愛称:アジアン倶楽部

追加型投信 / 海外 / 株式

月次運用レポート

2012年5月

当資料は7枚ものです。P.7の「当資料のお取扱いについてのご注意」を必ずご確認ください。

設定・運用は

DIAMアセットマネジメント



商号等： DIAMアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号
加入協会： 社団法人投資信託協会
社団法人日本証券投資顧問業協会

DIAM VIPフォーカス・ファンド 愛称:アジア倶楽部
追加型投信 / 海外 / 株式
 月次運用レポート (2012年5月)

商品の特色(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

VIP(ベトナム、インドネシア、フィリピン。以下、総称して「VIP」といいます。)の3ヵ国に重点を置きながら、その他のASEAN(東南アジア諸国連合)加盟国や中国(含む香港)、インド等のアジア諸国(除く日本)の株式等に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目的として、積極的な運用を行います。

VIPを中心に、経済成長著しいアジア諸国(除く日本)の株式等に投資します。

- 運用にあたっては、DIAM Asset Management(HK) LimitedおよびDIAM SINGAPORE PTE.LTD.の投資助言を活用します。VIPへの投資比率は有価証券残高の過半を保つよう努めます。

また、VIP3ヵ国の投資割合はそれぞれ概ね1/3程度になることをめざします。ただし、投資環境を勘案し必ずしも均等とならない場合があります。

VIP以外のアジア諸国(除く日本)への投資にあたっては、トップダウン・アプローチによって国別資産配分を決定します。

投資対象は、アジア域内の経済成長を享受できる企業とし、利益成長性等と比較して妥当と思われる株価水準で投資を行います。

年1回決算を行い、運用実績等に応じて収益分配を行います。

- 毎年5月15日(休業日の場合は翌営業日。)に決算を行い、基準価額の水準、市況動向等を勘案し、分配金額を決定します。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。

分配金が支払われない場合もあります。

組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジは行いません。

資金動向、市況動向等によっては、上記の運用ができない場合があります。

主なリスクと費用(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、下記の主な変動要因により、基準価額が下落し、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。当ファンドの運用による損益は全て投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金と異なります。

なお、基準価額の変動要因は、下記に限定されるものではありません。その他の留意点など、くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

株価変動リスク..... 当ファンドは、株式に投資をしますので、株式市場の変動により基準価額が上下します。これにより投資元本を割り込むことがあります。

個別銘柄選択リスク... 当ファンドは、個別銘柄の選択による投資を行いますので、株式市場全体の動向から乖離することがあり、株式市場が上昇する場合でも当ファンドの基準価額は下がる場合があります。これにより投資元本を割り込むことがあります。

為替リスク..... 当ファンドは、組入外貨建資産について原則として対円で為替ヘッジを行わないため為替変動の影響を受けます。このため為替相場が当該組入資産の通貨に対して円高になった場合には基準価額が下がる要因となります。これにより投資元本を割り込むことがあります。

信用リスク..... 投資する株式や短期金融商品等の発行者が経営不安・倒産に陥った場合、またこうした状況に陥ると予想される場合等には基準価額が下がる要因となります。これにより投資元本を割り込むことがあります。

流動性リスク..... 当ファンドは、市場規模が小さい株式等に投資する場合があります。そのような市場では、資産規模や取引量が少ないため売却時に市場実勢から期待される価格で売却できなかつたり、売買取引が困難となることから、価格の値動きが大きくなる場合があります。基準価額に影響をおよぼす可能性があります。これにより投資元本を割り込むことがあります。

カントリーリスク..... ファンドが投資する新興国においては、政治・経済情勢の変化等が金融市場におよぼす影響は、先進国以上に大きいものになる可能性があります。また、市場に混乱が生じた場合、新たな投資規制が導入された場合などには、金融市場が著しい悪影響を被る可能性や運用上の制約を大きく受ける可能性があり、基準価額が下がる要因となります。

国別配分リスク..... 当ファンドの国別配分が、収益率の悪い国への配分比率が大きい場合、基準価額が下がる場合があります。これにより投資元本を割り込むことがあります。

当ファンドへの投資に伴う主な費用は購入時手数料、信託報酬などです。

費用の詳細につきましては、当資料中の「お客様にご負担いただく費用について」および投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

当資料は7枚ものです。

P.7の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

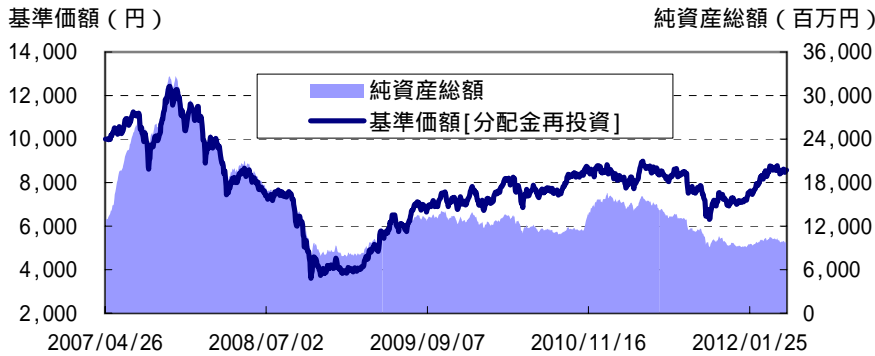
設定・運用は

DIAMアセットマネジメント



DIAM VIPフォーカス・ファンド 愛称:アジアン倶楽部
追加型投信 / 海外 / 株式
月次運用レポート (2012年5月)

運用実績の推移



基準価額[分配金再投資]については、税引前の分配金を再投資したものと計算していますので、実際の基準価額とは異なります。
 $\text{基準価額[分配金再投資]} = \text{前日基準価額[分配金再投資]} \times (\text{当日基準価額} \div \text{前日基準価額})$
 (決算日の当日基準価額は税引前分配金込み)
 基準価額は信託報酬控除後です。なお、信託報酬率は「お客様にご負担いただく費用について」をご覧ください。(設定日:2007年4月27日)
 上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

基準価額・純資産総額

基準価額	8,568 円
解約価額	8,525 円
純資産総額	9,787 百万円

分配金情報(税引前) 直近3年分

第2期 (2009.05.15)	0 円
第3期 (2010.05.17)	0 円
第4期 (2011.05.16)	0 円
累計分配金	0 円

- 1 分配金は1万口当たり
- 2 上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
- 3 分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

騰落率(税引前分配金再投資)

	1ヵ月 (2012/03/30)	3ヵ月 (2012/01/31)	6ヵ月 (2011/10/31)	1年 (2011/04/28)	2年 (2010/04/30)	3年 (2009/04/30)
当ファンド	-0.09%	14.88%	13.69%	-2.18%	4.58%	72.22%

- 1 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しておりますので、実際の投資家利回りとは異なります。
- 2 上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

組入上位10銘柄

No	銘柄	国名	VIP区分	比率(%)
1	ベトナム乳業(ピナミルク)	ベトナム	VIP	2.16
2	アライアンス グローバル グループ	フィリピン	VIP	1.65
3	ホームプロダクトセンター	タイ	-	1.43
4	カシコン銀行	タイ	-	1.40
5	サコムバンク	ベトナム	VIP	1.38
6	サムスン電子	韓国	-	1.37
7	セメングレシック	インドネシア	VIP	1.37
8	DHG製薬	ベトナム	VIP	1.37
9	カルベ・ファルマ	インドネシア	VIP	1.35
10	ゴールデン・アグリリソースズ	モーリシャス	-	1.34

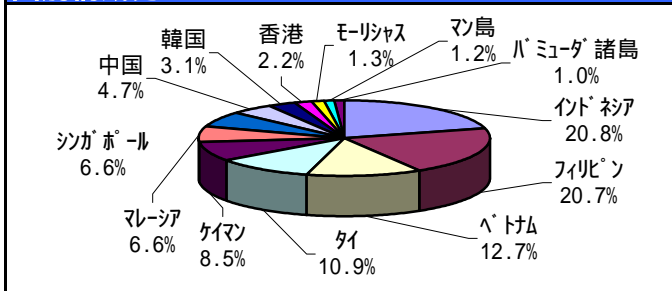
- 1 組入比率は純資産総額に対する割合です。
- 2 VIPとはベトナム(Vietnam)、インドネシア(Indonesia)、フィリピン(Philippines)の3カ国の頭文字をとりDIAMが独自に名付けたものであり、一般的な定義ではありません。
- 3 株式と同等の投資成果を得られると判断される有価証券は投資国、また、株式は発行国で分類しております(以下同じ。)

ポートフォリオ構成

株式等(注)	99.9%
株式先物等	0.0%
株式実質	99.9%
組入銘柄数	128

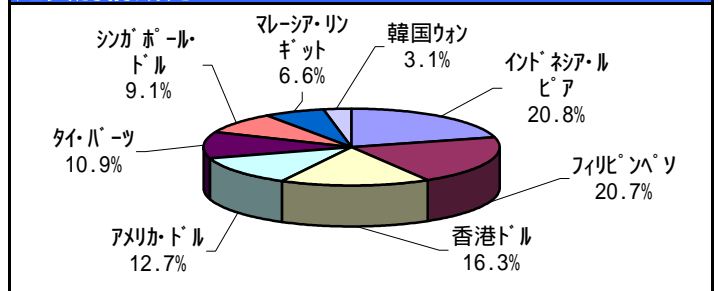
組入比率は純資産総額に対する割合です。(注)投資対象国で上場または取引されている株式に加え、当該株式と同等の投資成果を得られると判断される有価証券を含みます(以下同じ。)

国別構成比



比率は組入有価証券評価額に対する割合です。

通貨別構成比

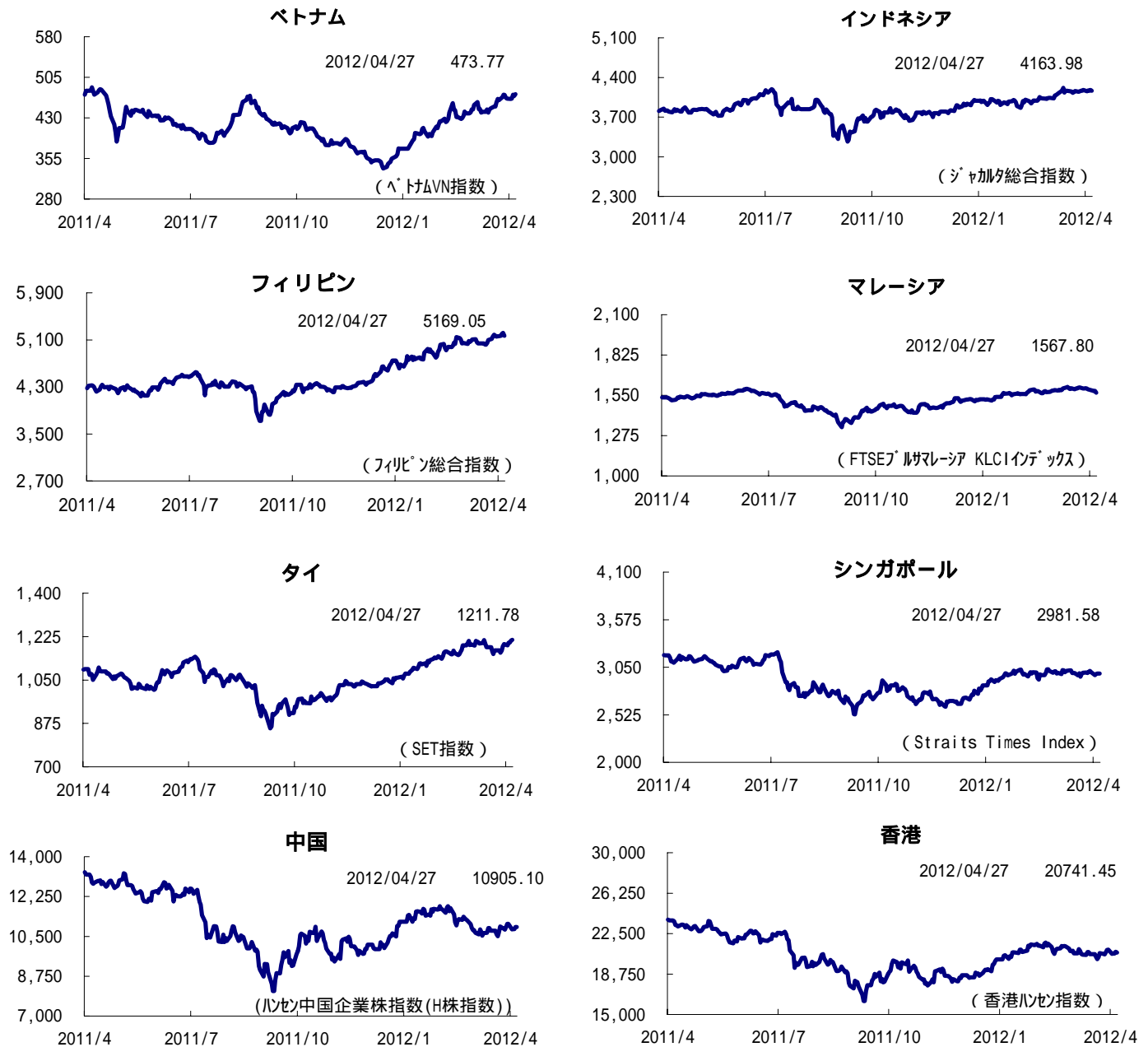


- 1 比率は組入有価証券評価額に対する割合です。
- 2 ベトナムを投資対象とする株式と同等の投資成果を得られると判断される有価証券はアメリカドル建てです。

当資料は7枚ものです。
 P.7の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

DIAM VIPフォーカス・ファンド 愛称:アジアン倶楽部
追加型投信/海外/株式
月次運用レポート(2012年5月)

各国の株式市場動向(直近1年)



(出所 Bloomberg)

・ベトナムVN指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はホーチミン証券取引所に帰属します。
 ・フィリピン総合指数はフィリピン証券取引所(以下「PSE」といいます。)の算出する指数で、著作権等のあらゆる権利はPSEに帰属します。
 ・SET指数はタイ証券取引所(以下「SET」といいます。)の算出する指数で、著作権等のあらゆる権利はSETに帰属します。
 ・ハンセン中国企業株指数(H株指数)および香港ハンセン指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はHang Seng Indexes Company Limitedに帰属します。
 ・ジャカルタ総合指数に関するすべての権利は、インドネシア証券取引所が所有しています。
 ・FTSEブルサマレーシアKLCIインデックスはFTSE International(以下、「FTSE」といいます。)が算出する指数であり、FTSEブルサマレーシアKLCIインデックスに関するあらゆる権利はFTSE及びブルサマレーシアに帰属します。
 ・Straits Times Index(シンガポールST指数)はSingapore Exchange Securities Trading Ltd.(以下「SGX-ST」といいます。)の情報に元に、FTSE International Limited(以下、「FTSE」といいます。)とSPH Data Services Pte Ltd.(以下「SPH」といいます。)によって計算される指数です。Straits Times Indexの著作権はFTSE、SGX-ST及びSingapore Press Holdings Ltd.が所有します。FTSE、SGX-STまたはSPHのいずれも、当該指数を用いることによって得られる結果に関して、または特定の時間、日付またはその他の方法で公表される当該指数の数値に関して、明示的または黙示的に担保するものではありません。また、指数のいかなる誤りについて何人に対しても(過失あるいはその他の)責任を負わず、当該いかなる誤りについて何人に対しても通知する義務を負いません。

DIAM VIPフォーカス・ファンド 愛称:アジアン倶楽部
追加型投信 / 海外 / 株式
 月次運用レポート (2012年5月)

当月のマーケット動向と当ファンドの動き

マーケット動向

アジア株式市場は、中国、インドにおける金融緩和への期待や世界景気の後退に対する懸念が和らいだことなどを背景に概ね上昇しましたが、欧州債務問題への懸念が完全に払拭されていないことから上値は限定的となりました。

・ベトナムVN指数:+7.4%

国内投資家を中心とした買いで続伸となりました。民間銀行が中央銀行から融資を受ける際に用いるリファイナンス金利を中央銀行が前月に続けて引き下げたことや、1ヵ月を超える定期預金の上限金利が13%から12%に引き下げられたことが相場の上昇要因となりました。

・フィリピン総合指数:+1.2%

前月に続き堅調な相場展開となり、史上最高値を更新しました。3月のCPI(消費者物価指数)が前年比+2.6%と市場予想を下回る伸び率にとどまったことが支援材料となりました。

・ジャカルタ総合指数:+1.0%

3月のCPIが引き続き市場予想を下回ったことや、インフレ高進を招くと懸念された燃料価格の引き上げが見送られたことから堅調な相場展開となりました。

ファンドの動き

VIPの中ではインドネシア、フィリピンを、VIP以外の国では香港(含む中国)、シンガポール、タイのウェイトを高めに維持しました。4月の当ファンドの運用実績は、0.09%となりました。

今後のマーケットの見通しと運用方針

カントリーアロケーション

スペイン・イタリアを中心に欧州の債務問題に対する懸念が再燃していることや米国の景気回復期待に陰りが見えはじめてきたといった外部環境には注視が必要となります。一方でアジア域内を見ると、多くの国で消費者物価指数の伸び率が2011年をピークに低下傾向となってきており、インフレは落ち着いた水準にとどまっています。内需関連を中心に概ね良好な企業業績や割安なバリュエーションといった支援材料もあり、当面底堅い動きが見込まれます。

VIPの中では、マクロ環境が良好なインドネシア、フィリピンのウェイトを高めに保有する方針です。

VIP以外では、アジア域内でこれまで出遅れてきた北アジア(特に中国)が相対的にアウトパフォームする展開を予想していることから、中国のウェイトを高めに維持する方針です。

セクターアロケーション

内需関連(消費、銀行、不動産)の銘柄を多めに保有する方針です。

上記のマーケット動向と当ファンドの動きは、過去の実績であり将来の運用成果等をお約束するものではありません。また、見通しと運用方針は、作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等により当該運用方針が変更される場合があります。

当資料は7枚ものです。

P.7の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

設定・運用は

DIAMアセットマネジメント



DIAM VIPフォーカス・ファンド 愛称:アジアン倶楽部
追加型投信 / 海外 / 株式
 月次運用レポート (2012年5月)

お申込みメモ(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

購入単位	各販売会社が定める単位(当初元本:1口=1円)
購入価額	お申込日の翌営業日の基準価額とします。
購入代金	お申込みをされた販売会社が定める所定の日までに購入代金を販売会社に支払うものとします。
換金単位	各販売会社が定める単位
換金価額	換金のお申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額とします。
換金代金	原則として換金のお申込日より起算して7営業日目から支払います。
申込締切時間	原則として販売会社の毎営業日の午後3時までとします。
購入・換金不可日	ベトナム、インドネシア、フィリピンのいずれかの国の証券取引所または銀行の休業日に該当する日には、購入・換金のお申込みの受付を行いません。
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金請求に制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止することおよびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取り消す場合があります。
信託期間	無期限です。(設定日:2007年4月27日)
繰上償還	次のいずれかに該当する場合等には、受託会社と合意の上、信託契約を解約し、当該信託を終了する場合があります。 受益権の口数が5億口を下回ることとなった場合。 受益者のために有利であると認めるとき。 やむを得ない事情が発生したとき。
決算日	原則として毎年5月15日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年1回、毎決算日に、収益分配方針に基づき、収益分配を行います。 「分配金受取コース」の場合、決算日から起算して原則として5営業日までに支払いを開始します。 「分配金自動けいぞく投資コース」の場合、税引後、自動的に無手数料で全額が再投資されます。
課税関係	当ファンドは課税上は株式投資信託として取り扱われます。 原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時の値上がり益および償還時の償還差益に対して課税されます。 税法が改正された場合等には、上記内容が変更となることがあります。

お客様にご負担いただく費用について(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

以下の手数料等の合計額等については、保有期間などに応じて異なりますので、表示することができません。
 詳細については、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

購入時	
購入時手数料	購入価額に3.15%(税抜3.0%)を上限として各販売会社が定める手数料率を乗じて得た額とします。 くわしくは販売会社にお問い合わせください。
換金時	
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	換金申込日の翌営業日の基準価額に0.5%を乗じて得た額とします。
保有期間中(信託財産から間接的にご負担いただきます。)	
運用管理費用(信託報酬)	信託財産の純資産総額に対して年率1.785%(税抜1.7%)を日々ご負担いただきます。
その他費用・手数料	組入価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、信託事務の諸費用、監査費用、外国での資産の保管等に要する諸費用等が信託財産から支払われます。(その他費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。)

当資料は7枚ものです。

P.7の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

設定・運用は
DIAMアセットマネジメント



DIAM VIPフォーカス・ファンド 愛称:アジアン倶楽部
追加型投信 / 海外 / 株式
 月次運用レポート (2012年5月)

投資信託ご購入の注意

投資信託は、

預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。

購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。

投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

当資料のお取扱いについてのご注意

当資料は、DIAMアセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。

お申込みの際には、販売会社からお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

当資料はDIAMアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その情報の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また、掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したもとのとする基準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。

当資料における内容は作成時点(2012年5月11日)のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

当ファンドは、株式等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。

分配金に関する留意点

収益分配は、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。))を超えて行われる場合があります。したがって、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

受益者の個別元本の状況によっては、分配金の全額または一部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。個別元本とは、追加型投資信託を保有する受益者毎の取得元本のことで、受益者毎に異なります。

分配金は純資産総額から支払われます。このため、分配金支払い後の純資産総額は減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。計算期間中の運用収益以上に分配金の支払いを行う場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することとなります。

ファンドの関係法人

- < 委託会社 > DIAMアセットマネジメント株式会社
- < 受託会社 > みずほ信託銀行株式会社
- < 販売会社 > 販売会社一覧をご覧ください
- < 投資顧問会社 > DIAM SINGAPORE PTE.LTD.
DIAM Asset Management(HK) Limited

委託会社の照会先

- DIAMアセットマネジメント株式会社
- コールセンター 0120-506-860
(受付時間: 営業日の午前9時~午後5時)
- ホームページ URL <http://www.diam.co.jp/>

販売会社(お申込み、投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください)

印は協会への加入を意味します。

2012年5月11日現在

商号	登録番号等	日本証券業協会	社団法人日本証券投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	備考
ソニー銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長(登金)第578号					
安藤証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第1号					
エース証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第6号					
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号					
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第52号					
極東証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第65号					
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第15号					
静岡東海証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第8号					
むさし証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第105号					
中銀証券株式会社	金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第6号					
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号					
東武証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第120号					
東洋証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号					
SMB C日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号					
株式会社証券ジャパン	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第170号					
野村證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号					
ばんせい証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第148号					
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第152号					
丸福証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第169号					
三木証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第172号					
リテラ・クリア証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第199号					
三田証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第175号					
水戸証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第181号					

その他にもお取扱いを行っている販売会社がある場合があります。また、上記の販売会社は今後変更となる場合があるため、販売会社または委託会社の照会先までお問い合わせください。

- < 備考欄について >
- 1 新規募集の取扱いおよび販売業務を行っておりません。
 - 2 備考欄に記載されている日付からの取扱いとなりますのでご注意ください。
 - 3 備考欄に記載されている日付からお取扱いを行いませんのでご注意ください。

(原則、金融機関コード順)

当資料は7枚ものです。

